



2025年大阪・関西万博 参加メニュー決定!! 京都企業・団体も参加できる多様な枠組みをご紹介します

大阪・関西万博をより魅力的なものとし、テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するため、様々な企業・団体の積極的な参加が求められています。

テーマ事業
「シグネチャーパビリオン」
テーマ事業プロデューサー8人（前号参照）が、個性や創造力を発揮し、個々の担当テーマを表現します。大阪・関西万博の中核となる事業であり、最も注目され、最も多くの来場者が訪れることが想定されています。

協賛企業・団体は、万博の理念・テーマ、ならびにテーマ事業の方針・企画と合致すれば、万博会場内・期間内にとどまらず、自社のコミュニケーション活動などでのプロデューサーの活用も可能です。テーマ事業への参加には次の方法があります。

- 資金協賛
- 施設・物品・サービスなどの提供・貸与（例：建物・建材・機材・車両・コンテンツ・備品等）

※随時募集（年内を目標に協賛金額10億円以上から、以降10億円未満も随時協議のうえ決定）

その他の参画方法
このほかの「営業参加」「催事参加」「会場整備参加」「運営参加」についても今後のスケジュールが発表されています。それぞれが考える「いのち輝く未来社会」を披露する「共創の場」を京都からも盛り上げましょう。

テーマ事業名称 いのちの輝きプロジェクト

シグネチャーパビリオン
～いのち輝くひろば～

8人のプロデューサーによる展示で
会場内最大級の領域型パビリオンを構成

シグネチャーイベント

会場の内外でイベントを実施

「いのちの輝き」を語り、深め、未来に残すことを象徴するパビリオンとイベントで構成

シグネチャーの意味 万博を象徴する特別な事業でありたいという思いが「シグネチャー」という言葉に込められています。またテーマ事業が、8人の専門家がテーマをそれぞれの哲学から語り深める「署名作品」でもあります。

シグネチャーパビリオン展示イメージ

いのちをつむぐ

プロデューサー 小山 薫堂 氏

EARTH MART

Sustainable Dining & Groceries Groceries Zoneのイメージ▶

社会課題の解決を目指す食の未来ビジョンを「スーパーマーケット」の世界観で展示

「食べられる事は当たり前」と私たちを錯覚させてしまう「スーパーマーケット」を展示フレームに！その当たり前が、実は奇跡と感謝に満ちていることに来場者は気づきます。同時に、持続可能な社会につながる食の在り方を、買い物をする時のようなワクワクした気分楽しく学ぶことになるでしょう。

大阪・関西万博への参加メニュー

パビリオン出展	未来社会 ショーケース事業出展	万博応援参加 広報・プロモーション 指定寄附
	テーマ事業協賛	営業参加 営業施設出店・ライセンスビジネス
シグネチャーパビリオン出展	未来社会 ショーケース事業出展	催事参加 資金・施設・物品・役務提供
	テーマ事業協賛	TEAM EXPO 2025 参加 共創チャレンジ・共創パートナー
会場整備参加・運営参加	施設・物品・役務提供	

大阪・関西万博には、多様な参加メニューがあります。2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）では、企業や団体がこれまで万博より幅広く参加できるよう、多様な規模や形での参加の枠組みが計画されており、去る8月19日、「出展参加説明会」（オンライン開催、10月29日まで配信）にてその内容が発表されました。

ここでは説明会で詳細が発表された「未来社会ショーケース事業出展」と「テーマ事業協賛」を取り上げます。ぜひ大阪・関西万博を先端技術の実証フィールドとして、また世界に向けたショーケースとしてご利用ください。

「未来社会ショーケース事業」
万博会場を未来社会のショーケースに見立て、先進的な技術やシステムを取り入れ未来社会の一端を実現することを目指す事業です。2025年より先の未来を感じさせる次世代技術・社会システムの実証と、2025年の万博にふさわしい先端技術・社会システムの実装の双方を念頭に実施が検討されています。

世界中の注目が集まる万博の場で、自社の先進技術を披露することで、ビジネス機会の拡大が期待できます。さらにSDGsやカーボンニュートラルに貢献する企業としてのプレゼンス向上に繋がります。

未来社会ショーケース事業 出展が想定される事業例

スマートモビリティ万博	・会場アクセスバス ・会場内パーソナルモビリティ ・ロボット（物流、清掃） ・空飛ぶクルマ 等	会場内・外周トラム 空飛ぶクルマ 等
デジタル万博	・来場者エージェント、XR案内 ・自動翻訳システム ・大型映像、サイネージ 等	高速大容量通信環境 等
バーチャル万博	・バーチャル会場 ・サイバー万博（仮称） 等	XR演出 等
アート万博	・ウォーターワールド水上ショー ・大屋根プロジェクトマッピング ・静けさの森インスタレーション ・パブリックアート ・パレード 等	
グリーン万博	・DAC+CCS、メタネーションガス ・水素発電、純水素型燃料電池 ・アンモニア発電 ・次世代太陽電池 ・CO2吸収路面素材 ・帯水層蓄熱 等	
フューチャーライブ万博	・未来の都市、住宅、環境、交通、文化（フューチャーパーク） ・未来のヘルスケア（健康医療等データ活用、医療機器・福祉用具 等） ・未来の食（フードテック、自動化、食文化 等） ・未来への行動（TEAM EXPO 2025ベストプラクティス展示）	フューチャーパークを拠点に、様々なアイデアを実現するインキュベーション型事業

2025年日本国際博覧会〔略称「大阪・関西万博」〕 会期 2025年4月13日～10月13日